

科目名	加齢経済特殊講義	科目名/Subject	Aging Economy(Special Lectures)		
担当教員	吉田 浩	担当教員/Instructor	HIROSHI YOSHIDA		
曜日・講時	火曜2限				
対象学年	3・4				
科目ナンバリング	EAL-ECO376E				
単位数	2単位				
メディア授業科目					
主要授業科目					
授業の目的と概要	① 人口の高齢化が財政・福祉・年金・介護等に及ぼす影響と政策、 ② 少子化、労働供給、人的資本形成、 これらのことについて、新古典派を中心とした近代経済学の理論にもとづき、経済の基礎理論を応用する方法を学習することがこの授業のねらいです For English Course, see EM0413 Aging Economy.				
学修の到達目標	少子高齢化問題が経済に及ぼす影響をマクロ経済学、ミクロ経済学の基礎理論を応用して説明、分析できるようになる。				
授業内容・方法と進度予定	主な内容は、 1. 財政政策の理論 2. 経済成長と財政政策、人口成長率 3. 公債と世代間負担 4. 公的年金の経済効果 です。 人口高齢化と社会保障、経済成長、家族問題に近代経済学的な観点から検討します。 歴史的、制度的、社会学的なアプローチとは異なった分析を求める人向けです。				
実務・実践的授業					
使用言語	日本語、英語併用				
成績評価方法	学期末に理解度確認セッション（１００点法、持ち込み不可）				
教科書および参考書					
書名	著者名	出版社	出版年	ISBN/ISSN	資料種別
講義中に資料提示					
関連URL					
授業時間外学修	授業中に課題を出しますので、よく復習してください。				
添付ファイル					
その他					
更新日付	2025/03/21				

1 単位の授業科目は、4 5 時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準としています。1 単位の修得に必要な学修時間の目安は、「講義・演習」については1 5 ～3 0 時間の授業および授業時間外学修（予習・復習など）3 0 ～1 5 時間、「実験、実習及び実技」については3 0 ～4 5 時間の授業および授業時間外学修（予習・復習など）1 5 ～0 時間です。